

こんにちは婦人会「さくら」です

本来ならば新緑の爽やかな季節で快適なはずなのですが、まだ5月だというのに気温は夏日の暑さです。急激な気温の変化で体調を崩しやすい季節です。体調管理にお気を付け下さい。さて、今年もウケザキオオヤマレンゲが咲きました。昨年購入した大山蓮華も咲きましたー。ぷっくりとした白い蕾、開いた花はほんのり香り、清楚で可憐な可愛い花です。何の変哲もない我が家の庭に咲いた花たちに癒されています。



～婦人会・暮らしのエッセンス～

東京五輪新エンブレムが決定しましたね。エンブレムの作者はアートディレクターの^{ところ あさお}野老朝雄さんです。「野老」と書いて「ところ」と読むのです。初めて聞いたので、調べてみたら、全国的にも珍しい苗字らしく、全国でも1000人もいないそうです。野老朝雄さんは、東京生まれですが、この苗字が多い地域は千葉県で、山梨県や岩手県にも少ないですがいらっしゃるそうです。では、デザインされた組市松紋とは？と思って調べてみたのですが、そういった言葉自体がどこにもみつきませんでした。そもそも組市松紋とは今回のエンブレムに名づけられた固有名詞だったようです。ちなみに「市松模様」で調べてみると、江戸時代の人気歌舞伎役者佐野川市松が、中村座での「心中万年草」で小姓・糸之助に扮した際に穿いた袴の白と紺の正方形を交互に配した柄がその名の由来だそうです。そろそろ編集人には少し難しくなってきましたので今月はこの辺で。。

(インターネット引用)



婦人会「さくら」
平成28年5月24日
第172号